

オフロードランド美杉でモトクロスを楽しむ子どもたち



ジャンプがうまくできた時は、気分がとても爽快!

ふるい けいご
古井奎伍くん



みんなと一緒に練習して、競い合うのが楽しい!

おおくぼ りこ
大久保梨子ちゃん



より大きなジャンプができるように、がんばります

たかの そら
高野大空くん



このコースを走ってモトクロスがどんどん好きになりました

やまぞえ りょう
山添椋くん



横一列に並んでスタート。上位に食い込むためには、コース取りも重要です

オフロードランド美杉

津市美杉町上多気1916
電話 / 平日は059-275-0519(整備工場)、土・日曜、祝は059-275-8008(コース内事務所)
営業時間 / 9:00~16:30
営業日 / 土・日曜、祝のみ営業(レースなどのイベント開催時は練習走行不可)
※平日の利用は前日までに要予約(2人以上で申し込み)
※マウンテンバイクや四輪車(ジムニーなど)のコース利用も可能(要問い合わせ)
備考 / 6~8月は雨天時の練習走行は全面中止
ウェブサイト / <http://www.team-smt.com/>

モトクロス競技を通して子どもの育成に尽力

オフロードランドの開設は、1998年。知大さんがアメリカから帰国した後のことでした。「ホームコースをつくる」と健次さんが地元を地を購入。日米のコースを参考に、土質にもこだわって設計しました。森林の伐採など大掛かりな工事は業者に依頼しましたが、コースの造成はほとんど自作です。努力の結果、1998年のオープンを迎えました。

地元・美杉町に、念願の拠点を設置した知大さん。その後、26歳で引退したのち、管理者として、後進の育成と競技人口の拡大に力を注ぐようになりました。

オフロードランド美杉は、125、250ccのバイクが走行可能な本コース以外に、50ccのバイクで走れる初心者

技術だけでなく、子どもの内面の育成にも注力したい。保護者や仲間へ感謝する心も身につけて欲しいです。

ジャンプの着地時は、バイクと地面を平行にするのが重要。コース攻略が勝負の鍵を握ります

者向けのミニコースも設置。「コースは、全長約300メートル、幅は2、3メートル。補助輪なしで自転車に乗れば、幼児でもミニコースに挑戦できます。公道を走る競技とは違い、免許なしでもできるので、趣味として楽しむ人も増えました」と知大さんはうれしさをにじませます。体験の後に美杉町観光を楽しむ人も多く、地元への観光客誘致の機能も担えるようになってきたと話します。

初心者向けに体験教室も実施。器具の貸し出しもあるので、気軽に挑戦できると好評を得ています。

オフロードランド美杉で競技に出合い、プロの舞台へ羽ばたいた選手もいます。美杉町出身の岡野聖選手は、知大さんの練習を見てモトクロスに興味を持ちました。50ccから力を磨き、現在では国際A級1Aクラスの大大会に参戦。若手選手の活躍

は、知大さんの日々の原動力になっているそうです。

モトクロスは、一歩間違えば怪我をしてしまう競技。規則の順守が身の安全につながります。「自分の行動がどんな結果を生むのか、どんな行為が危険を及ぼすのか、練習を通して先を考える力がつきます。今後は技術だけでなく、子どもの内面の育成にも注力したい。保護者や仲間へ感謝する心も身につけて欲しいです」と続けます。

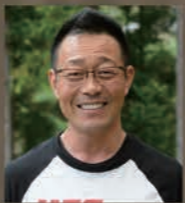
今年で開設から20年。全国白バイ安全競技大会のための練習場として三重県警察本部にコースを提供するなど、地域との交流も深まっています。モトクロスの普及を目指しながら、美杉町の発展に貢献するオフロードランド美杉。一度訪れて、モトクロスの魅力に触れてみてはいかがでしょうか。

知大がプロになった時は、家族総出でサポートしました



芝山茂樹さん

自然に囲まれたロケーションも、このコースの魅力です



芝山正光さん

バイクや装具はレンタル可能。ライディングはイチから指導します。この夏、はじめてのモトクロス体験を楽しんでください!



芝山知大さん

コース設計に携わるなど、オフロードランド美杉を管理しているのは、元モトクロスプロライダーの芝山知大さんです。モトクロスとの出会いは、小学4年生の時。父・健次さんとともに、鈴鹿市にあったサーキットでレースを観戦した時のことでした。泥まみれになりながらも走り続け、美しく宙を舞う選手たちの姿に魅了されたといいます。

やがて長兄・茂樹さんと次兄・正光さんとともに挑戦。当初は空き地で練習をしていました。大会に出場するようになってからは、各地のコースへ遠征するようになります。

技術を磨き、中部選手権シリーズ、全日本選手権シリーズなどの大会に出場。高校卒業後の1994年、国際A級に昇格してプロの道へと進みます。2人の兄はそれぞれ、メカニックやトレーナーとして知大さんをサポート。プロ入り3年目になると、スランプを脱するため、アメリカへ修業に旅立ちます。数々の大会に出場し、スタートやコース取りなど、本場の技術を吸収。全米選手権のひとつであるAMAスーパークロス選手権決勝で16位入賞を果たしました。

開設20周年 オフロードランド美杉 [巻頭特集] モトクロスで地域活性を目指す

大会にも利用される難易度の高い本コースと、初心者向けのミニコースを管理するオフロードランド美杉。初めからコースを走ります。モトクロスの体験教室や、オフロードコースの貸し出しなどを通して、競技人口の拡大と子どもの育成に力を入れています。

設計からこだわって自作コースを競技人口拡大に活用

津市美杉町から松阪市へつながる国道368号沿い。清流がきらめく自然豊かな土地に、モトクロスとオフロードの専用コースを備えたオフロードランド美杉があります。

コースは全長1.2キロメートル、幅4.5メートル。不規則なアップダウンが続く「リズムセクション」や、ジャンプ台の上部が平らになっている「テーブルトップ」、丸いコブが連なる「フープス」など、高い技術を要するコースが設置されています。コース中盤の大きなジャンプ台は、飛び出しから着地までの距離が40メートル。いまやオフロードランド美杉の代名詞ともなっています。登りや下り、坂道やヘアピンカーブもあるこだわりのコースレイアウトで、中部モトクロス選手権の会場としても利用されています。